

テレビ静岡では番組の適正化を諮るための審議機関「番組審議会」を設けています。

このページでは番組審議会の議事の概要をお知らせしています。現在、テレビ静岡では県内在住の8名の方に審議委員をお願いしており、毎月1回（2月、8月は休会）番組について、ご意見を伺い、今後の番組制作の参考にさせていただいています。

テレビ静岡 2022年3月度 番組審議会概要

2022年3月10日（木） ※書面開催

— レポート提出委員 —

高木 正和(委員長) 戸崎 文葉(副委員長) 石田 美枝子 木村 精治
上柳 正仁 飯野 勝己 榎本 哲也 鍋田 昌吾

— 議 題 —

番組名 「ヨコツナイワシ—駿河湾 最深部の王者“3つの謎”—」

放送日時 2022年1月16日（日） 13時55分～14時55分

制作著作 テレビ静岡

— 番組内容 —

駿河湾の深海で昨年、テレビ静岡の番組「爆笑問題の深海WANTED7」の取材中に奇跡的に釣り上げられた「ヨコツナイワシ」。世界で6例目の発見、鮮やかなライトブルーに輝く鱗を持った未知の深海魚の“その後”を追った特別編。

テレビ静岡では、独自に製作した深海カメラで、その姿を追い続けた。プロジェクトの中で浮かんだのは「3つの謎」。

100時間を超える深海映像、カメラ初潜入の生態調査、さらに捕獲した魚体の研究の最前線。芸能界きっての“深海ツウ”ココリコ・田中直樹と鈴木香里武が、専門家の考察を交えながら、神秘的に満ちた新種の巨大深海魚に迫った。

— 主なご意見（視聴レポートより）審議概要 —

◎深海に知見のある研究者、漁師、知識が豊富でわかりやすく語ってくれる2人のタレントという出演者の構成は申し分ないキャスティングだった。何より内容がスクープなので見応えがあった。

- ◎ひとつひとつ謎を解きながら、また新たな謎が生まれるという構成にぐいぐい引き込まれた。
- ◎沼津での猿渡先生の調査は圧巻だった。胃や卵巣を摘出するシーンはリアルだが気持ち悪いという印象はなく、興味深く、食い入るように見た。
- ◎1体の新種深海魚の観察、考察を通して、我々の地元である駿河湾が持つポテンシャルに、県民として大きな興味と誇りを持たせてくれた。
- ◎内容が教育的・教養的だったにもかかわらず、子供にも非常にわかりやすい説明や解説だった。生き物をテーマにした番組は子供の関心も高く、親切に説明するのはとても良いことだと思う。
- ◎水中カメラの映像を存分に使い、ゆったりとした深海の映像は癒しの時間にもなった。
- ◎最後に3つの謎に関するまとめがあり、大変明快で、わからない部分はわからないとするとところも潔く、わかりやすかった。
- ◎タイトルは『三つの謎』だったが、1つ目の「色」以外はあまりインパクトが強くなかった。
- ◎対談や説明が中心だったため、(深海 WANTED7 と比べ)映像に動きが少なく、やや単調に感じた。

以上、制作部門にフィードバックし、今後の番組作りの参考とさせていただきます。

次回の番組審議会は2022年4月14日(木)の予定です。